第2回

# 造血幹細胞移植Webセミナー

参加費無料

<第43回日本造血細胞移植学会ハイライト講演会>

新型コロナ感染期の移植医療を現場から考える

2021年

3月20日日13:00-14:30

### 第1部 講演

13:10~13:30

「当院における新型コロナウイルス感染症と

移植医療の実際

講師:熱田雄也 先生 (がん・感染症センター都立駒込病院血液内科)

13:30~13:50

「COVID-19 pandemic当初における

造血幹細胞移植に携わる医療者の職種別の状況と工夫」

講師: 土井久容 先生 (神戸大学医学部附属病院看護部)

### 第2部 ディスカッション

13:50~14:20

「新型コロナ感染症期の移植医療を現場から考える」

司会: 山本久史(虎の門病院血液内科) 犬童千恵子 (虎の門病院看護部)

※ 配信には、Microsoft Teams を使用いたします。

お気軽にお思い合わせください

虎の門病院造血幹細胞移植拠点病院事務局 TEL 03-3588-1111 内3810 FAX 03-5563-8770 Mail tora-kyoten@toranomon.gr.jp 申し込み方法は裏面で詳しく!!

# プログラム

| 開始    | 終了    | 講演  | 講師&司会                                      |
|-------|-------|---|--|
| 12:30 | 13:00 | 参加受付  |  |
| 13:00 | 13:10 | 「拠点病院としての取り組み」  | 虎の門病院 看護部                                  |
| 13:10 | 13:30 | 「当院における新型コロナウイルス<br>感染症と移植医療の実際」                          | 熱田雄也 先生 (がん・感染症センター 駒込病院血液内科)              |
| 13:30 | 13:50 | 「COVID-19 pandemic当初における<br>造血幹細胞移植に携わる医療者の<br>職種別の状況と工夫」 | 土井久容 先生<br>(神戸大学医学部附属病院看護部)                |
| 13:50 | 14:20 | ディスカッション<br>「新型コロナ感染症期の移植医療を現場から考える」                      | 山本久史<br>(虎の門病院血液内科)<br>犬童千恵子<br>(虎の門病院看護部) |

- ・パソコンでの視聴を推奨します。
- ・スマートフォン、タブレットでの視聴の場合は、Wi-Fi環境を推奨します。
- ・安定した通信環境で受講をお願いいたします。
- ・データ通信に係る費用については、当院では負担いたしかねます。
- ・最新のOS、ブラウザ(Windowsのパソコンの場合はGoogleChrome、Microsoft Edge、Apple社製品の場合はSafari)での受講をお願いいたします。Internet Explorerは最新バージョン(IE11)、旧バージョン(IE10・9・8など)を問わず、動画再生にはご使用いただけません。
- 旧バージョン(IE10・9・8など)を問わず、動画再生にはご使用いただけません。 ・一部のスマートフォンは、動画プレイヤーが対応していない場合があります。 例)iPhoneでのGoogle Chromeウェブブラウザアプリは視聴にお使いいただけません。

#### 申し込みはこちらのQRコード、または、下記URLより 登録ください

\* 締め切りは、3月14日 日曜日 \* 多くの方のご参加をお待ちしております!



# https://forms.gle/HjjagE4maCJ7oNB67

FAXでの申し込みをご希望される方は、こちらに記入いただき、 03-5563-8770 に 送信ください。

| 医療機関名(病院名)と所属 |              |           |
|---------------|--------------|-----------|
| 氏名(ふりがな)      | (            | )         |
| メールアドレス       | @            |           |
| 次回からのセミナー案内   | 希望する ・ 希望しない | (どちらかに○を) |

※記載していただいた個人情報は、当事業で行うセミナー等の案内以外には使用しません。ご本人の同意がなければ第三者に個人情報を提供することもございません。取得した個人情報は管理責任者を定め、紛失や漏洩などが発生しないよう積極的な安全対策を実施いたします。